



表彰される3人の県立大生。左から、石田希美さん、村井聡紀さん、深田悠紀さん

県立大生と優良農業者を表彰

総社市奨励賞・優良農業者表彰

すぐれた研究や活動をした岡山県立大学の学生を表彰する「総社市奨励賞」。表彰式が2月24日、総社市役所で行われ、深田悠紀さん（保健福祉学部、大分県出身）、村井聡紀さん（情報工学部、岡山市）、石田希美さん（デザイン学部、富原）の3人に、市長が賞状と副賞を授与しました。

3人は、「受賞の知らせに驚きました。大学での経験を、地域への貢献やこれからの人生に生かしていきます」と話しました。

また、同日、農業振興に大きな貢献をしているきびじ農業後継者クラブ（吉富達也代表）、新谷剛さん（西郡）、狩屋久治さん（福谷）の1団体2個人を優良農業者として表彰しました。

被表彰者を代表して新谷さんが、「今日の表彰を励みに引き続いて、地域農業の振興と発展に協力させていただきます」と、謝辞を述べました。



記念撮影。前列左から、狩屋久治さん、新谷剛さん、きびじ農業後継者クラブの吉富達也代表と井川浩一さん

総社を全国にPRするチャンス

市民憲章運動推進全国大会総社大会の実行委員会発足

9月24日から3日間、総社市で開催される市民憲章運動推進第45回全国大会の総社大会実行委員会の設立総会が、総合福祉センターで開かれ、同実行委員会が発足。今後、大会に向けて準備を進めていきます。

設立総会には関係者ら約50人が出席。実行委員会委員長には難波道子さん（上原）が就任。「総社市を全国にPRするチャンスです。皆さんの力を結集して成功させましょう」と就任のあいさつをしました。



実行委員会の委員長就任のあいさつをする難波道子さん

ミニフォト

100歳 おめでとうございます



お祝いに「うれしい」と奥本さん

奥本幸子さん（真壁）が2月14日、100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。昔から大きな病気もなく、よく歌を口ずさんでいた奥本さん。長寿の秘訣は、「昔から体を動かしてきたこと」と教えてくれました。

100歳 おめでとうございます



記念撮影をする渡邊さん

渡邊郁さん（久米）が2月16日、100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。昔から読書や編み物が好きな渡邊さん。長寿の秘訣は、「前向きに、前向きにと日々生活していること」だそうです。

お話の世界を楽しむ



大型紙芝居に見入る

おはなしいっぱい子どもの広場が2月20日、清音福祉センターで開かれました。親子連れら約200人は、読み聞かせボランティア団体や市図書館職員らによる大型紙芝居や人形劇、すばなしなどでお話の世界を楽しみました。

かわいい鬼でいっぱい

鬼が辻

鬼が辻が2月13日、カミガツジプラザで開かれ、陽気のもと、家族連れや友達同士約600人が鬼の世界を満喫していました。

大人も子どもも鬼になって来場。鬼しるこや鬼ぎりの店をはじめ、長縄跳び、ストラックアウトなどのゲームを楽しむ子ども鬼の歓声が会場に響いていました。



グラウンドゴルフを楽しむ子どもたち



共同住宅で救助と消火訓練

消防訓練

上原の雇用促進住宅サンコーポラス上原の住民の皆さんの協力を得、消防ポンプ車やはしご車など関係車両12台を投入し2月21日、同住宅で消防訓練を行いました。

訓練は、5階の一室でてんぷら油による火災が発生し、けが人も出たとの想定。約100人の住民が見守るなか、はしご車を使ったけが人の救助と、放水の訓練が実施されました。大角消防長は講評で「全国的に火災による死亡者が多い、火の取り扱いには十分に注意してください」と、参加者に呼び掛けました。



はしご車を使い一箇所吊りと呼ばれる方法でけが人を救助

吹奏楽や独唱を楽しむ



演奏するスキームの皆さん

きびの里音楽祭が3月7日、山手公民館で開かれました。SKY Mジュニア・ウインドアンサンブルやオカリナグループなどの演奏など4団体3個人が出演。訪れた人たちは、吹奏楽の演奏や独唱などを楽しんでいました。

地域のふれあいの場に



グラウンドゴルフを楽しむ人々

美袋ふれあい広場が完成し2月14日、同広場でオープニングセレモニーを開き、完成を祝いました。美袋浄化センターの隣接地を多目的広場として整備。この日早速、地元の人々がスポーツをしながら広場の雰囲気を楽しんでいました。

郷土ゆかりの作家の作品を展示



市役所の2階廊下に展示

市役所の2階廊下の壁に、郷土ゆかりの画家や書家の作品を、作品解説とともに展示しています。毎回、6作品程度を展示する予定。随時、作品を交換し、市や市文化振興財団などが所蔵する作品を広く公開していきます。